

ウィキペディアの目的とは何か

- 日本語版における特筆性に対する誤解と 検証可能性に関しての私論 -

ウィキメディア（ウィキペディア日本語版）

青子守歌（aokomoriuta）





質問！

ウィキペディアの目的って
なんででしょう？



回答1

「百科事典を作る」

一般的な認識



回答2

「自由な利用が可能な、
質も量の史上最高の**百科事典**を
みんなで作る」

中の人とか詳しい人の
常識的回答

「フリーで
中立的な観点で
検証可能性があって
独自研究でない
百科事典を作る」



回答0

「ウィキペディアってなに」

「なんか色々書くところらしい」

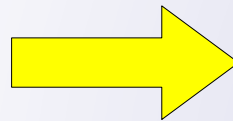
「あれってウィキペディアっていうの？」

その他大勢の方々



「百科事典を作る」？

ある意味あってる



詳しくない人
最近入ったばかりの人



なんで？

なんで**百科事典**なの？

検証可能性とか**中立的な観点**って必要なの？

ライセンスとかめんどくさい。

特筆性とかどうでもいいじゃん。



こたえ

ウィキメディアの使命

想像してください、
人類ひとりひとりが皆、自由に、
あらゆる知識の集合を共有できる世界を。

原文：

Imagine a world in which every single human being can freely share in the sum of all knowledge.

<http://wikimediafoundation.org/>



こたえの解説

つまり：

- あらゆる**知識**の**集合**を作る
- それも、全人類が共有する価値のある**財産**、資源として
- さらに、**自由に共有**できるように

※「作る」は1つの活動、これがすべてじゃない



だから

百科事典

知識をまとめる**体系**として使いやすい

中立的な観点

全人類にとっての知識で、
一部の観点の集団のためじゃない

ライセンス

自由に共有できるように

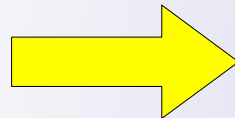
検証可能性と特筆性

つづく・・・



めざす「知識」って？

全人類が共有する価値のある
財産、資源としての知識？

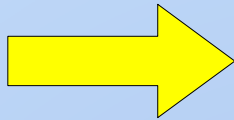


もう少し具体的に！



1つの答え：信頼できる情報源

信頼できる情報源にある

誰か（多くの場合、**プロ**）が、
共有する価値があると判断  世界に公表

この先、**何十年何百年**と
保存され残っていく



だから：検証可能性

共有したい知識→**検証可能性**がある（とする）

検証可能性

信頼できる情報源にある情報のみを書く

[[Wikipedia:検証可能性]] <http://ja.wikipedia.org/wiki/WP:V>

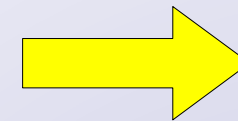
検証可能性のあるものを集めて、
まとめて、共有しよう！



最初から完璧は求めてない

はじめから

- 検証可能性を**完璧**に守って書く
- 記述に対応する出典をつける



すっごく
大変&手間

検証可能性の確保のための最低条件

- ✗ 完璧に出典をつけて書く
- 情報源があることを示す


記事としての必要性 ≠ 記述の質



だから：特筆性

- 信頼できる情報源にある情報のみで構成できる
 - 記事としてまとめて説明するだけの量がある
- ことを、**情報源があることを示して**証明する

実際に記事に書いてなくてもいい

 **特筆性** (記事として成り立つかどうか)

でも・・・



もうちょっと簡略化！

- 情報源を示すのも、大変
手元に情報源がないと証明できない
- 曖昧で判断しづらい
ゆれがある

必要なこと

- ✗ 情報源を示すこと
- 十分な情報源があることを証明する

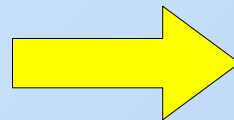


だから：分野別ガイドライン

ある分野において一定の**権威**があるところから

- 高い評価

- 重要性の主張



十分な情報源が
ありそう

例：オリコンチャート（楽曲）

権威のある賞の受賞（人物、企業など）

外部指標から

情報源の確保性を**推測**



（特筆性の）

分野別ガイドライン



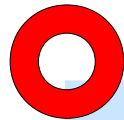
ここまでのまとめ

ウィキメディアの使命

- ウィキペディアが目指すもの
- 信頼できる情報源**にある情報をまとめる（検証可能性）
- 記事の**検証可能性**を確保する
- 十分な情報源があることを示す（**特筆性**）
- 外部の評価から、十分な情報源がありそうだと推測する（**分野別ガイドライン**）



補足



ウィキペディアに載せる → 検証可能性がある



ウィキペディアに載せる ← 検証可能性がある



jawpにおける誤解

検証可能性

「何が正しいか分からないから必要、
それだけ。」

特筆性

「特筆性がない
= その情報が取るに足らない**ざれごと**」



ちがうんだ！

そうじゃないんだ！！



誤解の原因1 : 「特筆性」

*notability*の訳

特筆 = 特別に筆する

→ 誤解されやすい . . .



誤解の原因2：方針文書

記事を立てるための判断材料

- [[Wikipedia:特筆性]]
草案、曖昧な内容
- [[Wikipedia:検証可能性]]を含む三大編集方針
「良い記事の書きかた」が主
- [[Wikipedia:削除の方針]]
- [[Wikipedia:ウィキペディアは何ではないか]]

バラバラで分かりづらい ←新規参加の妨げ



Wikipedia:記事作成の指針

記事新規作成の前後にすべきこと（案）

1. ウィキペディアが求めている情報
 - 1.1. 信頼できる情報源にあるもの
検証可能性について
 - 1.1.1 情報源を示す
 - 1.1.2 分野別指針を使う
 - 1.2. 百科事典の形式に合うもの
2. 周囲の状況の確認
以前の削除記録、ノート、同分野の記事
3. 完璧な基準なんてない
最後は個別に議論して決めるしかない



ということで、

質問とか意見とか
お待ちしております！

return 0;

Otherwise noted, all text and images are available under the Creative Commons Attribution-Share Alike or Attribution-Noncommercial 3.0.

一部で特別な指定があるものを除き、全ての文章と画像はクリエイティブ・コモンズ 表示-継承または表示-非営利 3.0で利用可能です。

CC-BY-SA: <http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0>

CC-BY-NC: <http://creativecommons.org/licenses/by-nc/3.0>

